

## 令和7年度 第4回 光明小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和8年2月3日（火） 13時30から15時30分まで
- 2 開催場所 光明小学校 4階 多目的室
- 3 出席委員 笹竹 和行、河島 秀夫、大隅 智、岡部 かおり、関島 貴浩、實森 浜代
- 4 欠席委員 小澤 房代、山本 六二郎、太田 有昭、太田 利実保
- 5 オブザーバー 新出 丈士（光明ふれあいセンター所長）
- 6 学 校 二橋 宏之（校長）、新 英樹（教頭）、太田 しなの（CSディレクター）
- 7 傍 聴 者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 太田 しなの

### 9 議長の選出

司会の教頭から、議長の選出について意見を求めたところ、岡部委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

### 10 協議事項

- (1) 学校評価より \*いじめ防止基本方針を含む
- (2) 学校運営協議会自己評価
- (3) 令和8年度学校運営の基本方針 概要説明・承認
- (4) 学校運営協議会委員選出について
- (5) 学習支援ボランティア報告
- (6) 夢育やらまいかCS加算分の報告

### 11 会議記録

司会の教頭から、委員総数10人のうち6人の出席があり、過半数を超えているため、会議が成立している旨の報告があった。

議長より、本日の授業を参観しての感想を求める発議があり、委員から以下の意見があった。

- 動物の名前を出す授業で、チーム戦で競い合い行うのは子供達が楽しそうで良かった。  
もう一つ良いと思ったのは、先生が知らない動物を子供が発表する場面で、先生がその動物を知らないから今から調べてみようとパソコンで調べ、モニターで確認していた。  
わからない事をすぐに調べる事と、先生もわからない事をわからないと言う事が凄い事だと思った。（関島委員）
- 先生が明るいと全体を引っ張る。子供達も大きな声で話したり元気があって良い。  
授業を始める時、先生が「授業を始めます」と言ったが子供達がざわついてばらばらになっていてそれを先生がしっかりと問いただしもう一度やり直していた。あいさつを表に出す学校として、最初の規律というものは推奨されたら良いと思う。  
漫画クラブの絵がすごく綺麗に描かれていてびっくりした。試す人のきっかけにもなるから良いと思った。（大隅委員）
- 1年間経って1年生の成長を感じ、全体を通しては落ち着いていて楽しそうに感じた。

授業中、考える時間の際時計を見て進めているのは良いと思った。

廊下の絵を見ると、それぞれ個性があり子供なりに自分を表現出来ているのかなと思った。

(實森委員)

- 大隅委員と同じく、始業のあいさつの時先生が注意した事は大事なことだと思う。全体を掌握して学びに向かう気持ちを作っていないと、中身が良くても話を聞いていなければ教育機器やA Iなどが入ってきて意味がない。

先輩の先生が若い先生と協力し指導していくのは大事。(河島委員)

- 全体的に見て元気はつらつな先生だと生徒も明るさが違うと感じた。

漫画クラブの絵も良かったが、仲よし教室の絵も素晴らしかった。(笹竹委員)

- 身体と心が大きくなっていて1年間の終わりを感じた。

タブレットを使っている時、先生は回って見ているだけで子供達は上手に使えていた。(岡部委員)

→今年度からタブレットを持ち帰っての勉強がある。どうしてもWi-Fi環境が必要になってしまいますが、導入して数年経つので家庭での接続点検など試しながらの現状になります。

各家庭の問題になるので戸惑うご家庭もあると思う。(教頭)

→今までお金を払わずに行っていた事が、Wi-Fiを繋ぐ事で目に見えない金銭が発生する事を意識し、忘れてはいけない。(岡部委員)

#### (1) 学校評価より \*いじめ防止基本方針を含む

教頭より、学校評価(いじめ防止基本方針を含む)について説明があり、委員から以下の発言があった。

- 今回はいじめ防止基本方針に基づき、いじめに特化したアンケート結果にしぼり考えたい。

④は前回大隅委員から楽しい理由を聞くと良いという意見を参考にした。

楽しいには小学生らしい理由が多いが、7名はあまり楽しくないという意見がある。

授業に関してが多いので授業改善していく必要はある。8~9割は楽しいと感じているが7名も含め全員が楽しめるように改善していく。

⑤昨年度今年度本校はあいさつの協力校になっていることもあり、職員も意識が高まっている。記念にクリアファイルを作成した。

⑥15名程はいと答えていて、これがいじめにつながるきっかけになる。

⑦アンケートを継続的に行なって声を拾い子供達の想いを受け止める事をしている。

学校でいじめがあると話し合いをして対応しているが、今年度でいじめと認定したのは22件。その中でもからかしたりひやかしが8割で、あとの2割はたたいてしまったりする暴力的な事。全国的に言葉の暴力、いじめというのが小学生は多いがやはり本校でも同じです。

今回の評価から見えてきた事を翌年に活かしていきたいのでご意見をお聞きしたい。(教頭)

- 勉強が嫌だというのは能力的に低い子供が多いのか？それとも高くてもそう言っているのか？難しい計算の授業をしていたが、大人になるというのは困難を乗り越え出来るようになる、を繰り返していくことだと思った。途中の苦しく辛くてもそれをカバーするのが授業の仕方や褒められると言う事だと思う。(岡部委員)

- ⑥で2つ気になった。保護者の立場で、子供が嫌な事していると認識している人がいるというのは親としてどうするのか？学校と一緒に出来る事があるのか？というのが1つ目。

2つ目は嫌な事をしている自覚があるのなら、改善する余地はあると思うが自分は気づかずに傷つけている子もいると思う。⑥の設問は気づかされる事があった。(関島委員)

●⑧~⑫は保護者は見ている訳ではないのに、どのような見方をしたらこの数字になるのかが読み取れない。(大隅委員)

→保護者目線に立つと学校の様子はわからない部分がある中でのアンケートですので、想像の部分もあると思うが家庭での様子で判断している事が多いと思う。リアルな数字は出ているが中身の整合性はあやふやな部分もある。携帯で回答するので文言も含めて保護者も考えられるようにする必要があるかと思う。自由記述欄があるがご意見はほとんどない。(教頭)

●保護者は先生と話す機会はあるのか？(大隅委員)

→必ず参観日に、担任対多数の懇談会がある。普段の日でも話は出来る。(教頭)

●地域の方や保護者の愚痴などを聞く事はありますか？懇談会で言いにくい事も、外での噂話  
が実は本当だったりする事はありますか？(岡部委員)

→それはいいですね。(オブザーバー)

●アンケートは匿名ですか？(大隅委員)

→どちらでも良い(教頭)

→匿名じゃないと自由記述は書きにくい。(関島委員)

●学校評価は全部頭に光明小の子は…と保護者に対して聞いている。しかし自分が聞かれた時に光明小の子は？と聞かれても全体が見えないからわからない。そうすると、我が子を見て判断するかこうなってほしいと言う理想をあげてしまう。(河島委員)

●光明小の子は？と聞いているのは、自分の子ではなく人の子がいじめっ子かもしれない、と言う事かもしれない。その解釈だとまた見方も変わってくる。自分の子供の事を書いているのだと思っていた。(関島委員)

●学校評価の意味が浸透していないと自分の子供しか見なくなる。ある程度正しく見られるのは先生と子供で、保護者はなかなか難しいと思う。(河島委員)

●子供も自分の事として書いているかわからない。(関島委員)

●逆に言うといろいろな目があって、資料として良いと思う。(岡部委員)

●学校評価から掘り下げて②は良い事だと思う。気づくことがあれば直接聞いて改善するのが良い。(大隅委員)

## (2) 学校運営協議会自己評価

### (4) 学校運営協議会委員選出について

教頭より、学校評議員会自己評価と学校運営協議会委員選出について説明があり、委員から以下の発言があった。

●今年度は目標があまり達成出来なかった。人選も含めて改善していった方が良いと言う意見があった。3年で1期1人最大6年任期の中で、本校は今年度2期目の2年目になり笹竹委員・河島委員・小澤委員・岡部委員・関島委員の5名は任期が終了になる。R9年度に横山小と統合する為、横山小地域の委員も含めた人選になる。来年度は会長さんに参加してもらおうとなると皆様のご意向をお聞きしたい。(教頭)

●会長さんは全部の子供や保護者を見ていく役割があるから、入れるのは良いが1年で終わってしまうと継続が難しい。副会長さんが2~3年続けてもらって趣旨を理解してほしい。(河島

委員)

●PTAで2～3年は難しい(笹竹委員)

●保護者に2～3年出来る人を募集するのはどうか?(岡部委員)

●そもそも学校運営協議会とは何ですか?(大隅委員)

→運営や教育活動に関する事を、外からの目で中の進言をして発信をし、子供達の教育活動を充実させる機関(教頭)

●学校の中の事が外に響いてないから外からの委員を入れたらより活性化された組織ができるのではないかと、そして本来誰が知るべき事ですか?(大隅委員)

→ホームページやお便りで発信しているが見てもらわなければ何も伝わらない。イメージはあっても詳しく学校運営協議会を知っている保護者は半数ぐらいかも。だからこそ会長さんなどを含めて発信していきたい。(教頭)

→学校教育なので間違った事はしていませんが、国としても学校、保護者、地域で市民共同の作りを進めていきたいと思います。学校の困り感を地域で共有してもらう場が必要にもなっている。学校が抱えている問題を見ていただける人がいると、より心強く自信を持って教育活動を展開していけるのが強いと思う。ある意味学校の状態が良ければ出番はより少なくなる。客観的に学校の様子を見ていただいて、大切なおらが町の学校がこれでは困ると言う事があれば意見をいただきたい。(校長)

●委員の存在を保護者に知らせる必要があるのか?学校運営に反映されていけばよいのではないかと。(岡部委員)

●この活動を保護者に伝えるのは難しくあまり関心がないと思う。委員には色々な立場の人が入るのは良いので、交通・あいさつの面からも警察の人に入ってもらうのも良いと思う。(河島委員)

●コーディネーターが2名いるが、当初より役割が薄くなっている気がする。(関島委員)

→実際今年度コーディネーターさんの業務はありませんでした。例年ボランティアの集計作業をお願いしていますが、ボランティアの方が少ないのでコーディネーターさんの役割があまりない。2人必要なのかその辺も相談したい。(教頭)

→会を重ねて自然に淘汰されるのは良いと思う。(河島委員)

→ボランティアも毎年決まっているから、形が出来たらそれで良いと思う。(関島委員)

●横山小の委員にも来年度オブザーバー的にでも参加してもらって、継続してもらえたらR9年度もスムーズにいけると思う。(岡部委員)

●横山小の方とも相談しながら、皆さんにもそれぞれにご意見を伺いたいと思う。(校長)

●提出期限がある為、会長さん副会長さんには了承を得ている。(教頭)

### (3) 令和8年度 学校運営の基本方針 概要説明・承認

校長より、次年度学校運営の基本方針の概要について説明があり、委員から以下の発言があった。

●ドリルパーク・ノーマディアの説明をお願いしたい。(河島委員)

→ドリルパークはタブレット内の学習アイテム。計算など自分の弱点をAIが分析して出題してくれる。AIとも上手に付き合っていかなければいけない時代なので活用していきたい。

ノーメディアとは、子供はユーチューブばかり見ている。見せたくないようなものまで見ている、遊びや言動に反映されているからユーチューブも含めてノーメディアの推奨。（校長）

●きずなタイムなど学校では当たり前の言葉でも、保護者はわからない事もあるから分かり易く説明してほしい。（関島委員）

●A Iも聞き方が悪ければ正しい答えが返ってこない。小学校で基本的な力を身につけていかないと、A Iに負けて使ってる側が使われてる側になってしまう。人とコミュニケーションをとる事は、今まで以上に必要だと思う。（岡部委員）

●試す人になろうの、子供たちに対する自由度や挑戦、個性を引き出すものはどこに入っているのか？（大隅委員）

→それについては教師側の器の大きさやスタンス、価値観を共通理解していかないといけない。チャレンジして失敗は良い。その後どうするかの共通認識をして子供に落としていく。それがキャリア教育。（校長）

●チャレンジは学校が与えるものなのか、本人が気づくものなのか？（大隅委員）

→学校生活の中で、勇気を出してやる気持ちを育てたい、がメインになる。最終的には本田宗一郎の育ったふるさとで、試す人になろうという校訓の学校で育ったという気持ちになってもらいたい。（校長）

●昨年よりキャリア教育の位置づけが一步進んで前より分かり易くなった。試す人が土台になっている。（岡部委員）

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

#### 【その他報告事項等】

教頭から、学習ボランティア報告について、3学期も継続して行うとの報告があった。

教頭から、夢育やらまいかCS加算分の報告について、6万円の配当があり講師の謝礼として使用したとの報告があった。

教頭から、3月17日（火）に卒業式、4月9日（木）に入学式があり、委員に出席を促し、後日改めて案内する旨の連絡があった。

教頭から、令和8年度第1回学校運営協議会は、令和8年4月24日（金）9時20分から11時20分に開催する旨の連絡があった。

